

## Critical Appraisal Worksheet – ②

質的研究 <sup>1</sup> Qualitative Research	aihara	2011/01/17
----------------------------------------	--------	------------

JAMA 医学文献ユーザーズガイド 第 11.5 章を参照

このシートは「JAMA 医学文献ユーザーズガイド第 2 版」を利用し EBM を理解するための補助ツールです。本シートに記載されている項目は、書籍「JAMA 医学文献ユーザーズガイド」及び、オンライン JAMAevidence (2011 年 1 月時点) に発表されているものです。表内の青色で示すイタリック表示部は、JAMAevidence や McMaster 大学の EBM working group (Guyatt 教授より提供, 2008) のワークシートを参考としているため、書籍内容と異なっている場合があります。本シートは自由に利用してかまいませんが、間違いや改善点がありましたらご連絡ください(相原: ezy01757@nifty.ne.jp)。

引用	
----	--

<sup>1</sup> 質的研究は、定量化が可能な現象よりもむしろ社会的かつ解釈に基づく現象に注目し、検証や評価よりもむしろ発見、解釈、説明を目的とする。量的研究では集団間の因果関係や相互関係を推測するのに対し、質的研究は社会経験やセッティングに関わる理論についての帰納的、記述的推論を立てる。質的研究は単一の手法ではなく、質的データの説明と解釈に依存する一連の解析的手法である。具体的な手法としては、グラウンデッド・セオリー、エスノグラフィー、現象学、ケーススタディ、批判理論、歴史記述方法などがあげられる(「JAMA医学文献ユーザーズガイド」、用語定義より)。

I 結果は信用できるか <sup>2</sup>	
1	<p><b>参加者や観察の選択は明確かつ包括的だったか</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>有意サンプリングでは、適切な多様性を持つデータタイプの中から関連性のあると考えられる一連の現象や見解が網羅されているか</li> </ul>
2	<p><b>研究倫理は承認を得たか</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プライバシー保護ならびにインフォームド・コンセント取得のための手順に着目した倫理的レビューが実施されたか</li> </ul>
3	<p><b>データ収集は十分に包括的かつ詳細か</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>選択されている観察手法は、研究の疑問に適しているか</li> <li>幅広いデータ収集によってバイアスが調節されているか</li> </ul>
4	<p><b>データを適切に解析し、結果を十分に裏づけしたか</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>選択された手法によって、所見の解釈が系統的に曲解されている可能性はあるか</li> <li>複数の情報源や分析的枠組みを使用したトライアングレーションによって結果の裏づけが行われているか</li> </ul>

<sup>2</sup> 質的研究を行う研究者の多くは妥当性validityという用語の代わりに、信用性credibility、または信憑性trustworthinessなどといった、研究者の判断に関わる要素や手順に言及する用語を好んで使用する。信用性という言葉が好んで使われるのは、手法の説明ではカバーしきれないところで、非常に320PartB治療慎重かつ繊細な作業が行われていることを信じる必要があるからだ。用語の意味を統一する目的でも、本章では妥当性validityという用語の代わりに、信用性credibilityという用語を使用する。

## II 結果は何か

1	<p><b>報告は、観察された現象の鮮明なイメージを想起させるのに十分な詳細な記述を提供しているか</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 報告の説明は、研究者が調査した社会を如実に投影しているか</li> <li>• 例、引用、イラスト、見張り効果などによって結果の真実味が増すか</li> </ul>	

## III 結果を患者のケアにどのように適用できるか

1	<p><b>研究は有用な理論を提供しているか</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 提示されている理論に直感的説得力はあるか</li> <li>• 提示されている理論に一貫性、包括性、妥当性はあるか</li> </ul>	
1	<p><b>その研究は、自身の診療の状況を理解する助けになるか</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 研究の所見や理論は、別のよく似た社会的セッティングにも有効に適用可能か</li> </ul>	
1	<p><b>その研究は、診療における相互交流を理解するのに役立つか</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• その研究は、あなたが診療で遭遇する社会的役割、交流、関係、経験の理解に役立つか</li> </ul>	

## まとめ

--

コメント: